

◆「二十七年度仏教婦人会総会を終えて」

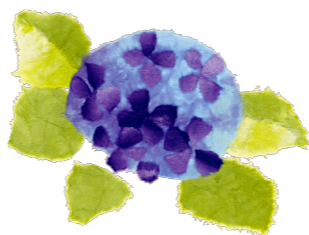
善養寺仏教婦人会会長 龍本澄子

新緑が目には鮮やかな好季節などと言葉に出していた五月二十六日は、真夏を思わせるような一日で、仏婦総会並びに第一回仏教講演会を開催の際には、大勢の方々のご参加を頂き、皆さま方にお会いできましたこと嬉しく又、感謝申し上げます。

ゲストの藤野ひろ子さんのお声のすばらしかった事。最後に全員が立ち上がりコーヒールンバの歌にリズムを取りながら本堂全体に皆の歌声の響き渡ったこと等本当に楽しいひとときでした。私は午後からの谷川先生の御法話のお聴聞はかたがたありませんでしたが、坊守さんがテープに入れて下さったとかで、又聞かせて頂く機会があるでしょう。

ある人の好きな言葉、そして私も好きな言葉  
『寄り添う心 耳を傾ける心 ゆるす心  
人を思いやる心 そして  
ぬくもりのある人と人のつながり』

私は独り暮らしになり十八年半が経ちました。毎朝、お勤めが済めば一人食事をす



語辞典」には「誤って、だれかががしてくれらることを期待して、自分は何もやらない意に用いられる。」とあります。他力とは誰の力でしょうか。それは阿弥陀様つまりお念仏の力です。「与えてくださる」のは阿弥陀様が「与えてくださる」のですが、この力は言い方をかえれば、私たちに向かって、安心せよ、任せよと呼びかけてくださることです。そして、私たちは現実の生活の中で、お念仏を称えることで阿弥陀様から「進む力」をたまわります。

「進む力」とは一見「自力的」な言葉です。しかし「ありのままの私をお救いください」という阿弥陀様のお誓いこそ、現世に生きる私たちに明日への生きる力、進む力となるはずなのです。

◆「二十七年度仏教婦人会総会並びに

第一回仏教講演会

五月二十六日、平成二十七年度善養寺仏教婦人会総会並びに今年度第一回仏教講演会を行いました。多くの仏教婦人会会員の皆さまにお参りいただき誠にありがとうございました。ゲストの姫路出身の歌手藤野ひろ子さんには、素晴らしい歌声と共に楽しいひとときを過ごさせていただきました。午後の第一回仏教婦人会仏教講演会はおなじみの谷川先生でまた楽しくした。

善養寺仏教婦人会は今年で創立二十七年目を迎えます。

る。これが当たり前となつていきます。み教えを聞き、念仏を申す道があると知るご縁をいただき、いつも如来様が側にいて下さるので独りぐらしであるけれど、今は淋しいとは思いません。

最後に、先日は総会開催に当たり、ご住職はじめお寺の皆さま方には色々とお力添えを頂き、又地区役員さんの御協力と四役の皆さまには諸所の下準備にご尽力くださり心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

平成二十七年六月七日

.. ♣ ..

七月のことば

「他力は退却ではない  
進む力を与えてくださるのだ。」

(坂木恵定)

二〇十五年も早くも半分が過ぎました。皆様いかがお過ごしでしょうか。今年は五月は暑く、六月上旬は寒くて、中旬以降は一気に真夏のような暑い日が続いています。

さて、かつてはスポーツ新聞等で「他力本願」という語がよく見出しに載ってました。勝因が相手チームのミスなどの場合でしょうか。ともかく「他力本願」は一般にはあまりよい意味で使われません。「新明解国す。善養寺にとりまして仏教婦人会は、当山の布教伝道の根幹をなす最も大切な会です。主な活動は、総会と講演会の実施ですが、当山の各法要におきましても婦人会の皆さまのご協力があったからこそ善養寺が寺院としての活動ができるのです。



どうか今後、善養寺門信徒の皆さまに、善養寺仏教婦人会へのご理解と御協力をいただきます。

↑総会ゲストの藤野ひろ子さんです。





少人数ながら、仏婦  
コーラスも頑張つて  
ます。



総会のお昼はお弁当  
をいただきました。

## 姫路中組よりお知らせ

### 1 「連研」が十月からはじまります。

#### 受講者募集！

「連続研修会」通称「連研」がはじまります。  
第一回は今年の十月二十四日（土）午後六時から。  
連研とは、仏教と浄土真宗の教えとともに、作法や仏壇  
のお荘厳の仕方などを学ぶ研修会です。全部で十二回、毎  
回中組の各寺院が会場となり、二年間にわたって研修会が  
開かれます。

善養寺の門信徒の方もこれまで多くの方が参加されま  
した。お忙しいとは思いますが、仏教と真宗を学び、益々  
豊かなお念仏のお暮らしをしていただけたらと思います。  
詳細は後日案内しますので、是非参加をお願いいたします。

### 2 八月二十一日（金）午前十時より

#### 善養寺にて「姫路中組キッズサンガ」開会

キッズサンガとは、お子様にお寺にお参りしていただき、  
お勤めの他ゲームなどをして、仏さまのご縁に遇う催しで  
す。今年は善養寺が会場ですので、善養寺の門信徒のご子  
弟に一人でも多く参加してほしいと思います。

夏休みの思い出の一つになること間違いなし。詳細は後  
日お知らせします。

### 平成二十七年善養寺仏教婦人会役員（敬称略）

会長 龍本澄子  
副会長 河野久美子 坪田千津留 坪田久子  
（山下）

会計 中橋英子

監査 坪田幸子 松岡三千代

備品管理 坂口栄子

〔各町役員〕

・旧中ノ町（北）中橋英子

・同（南）小野はつね 樋原幸子

・旧東ノ町（北）土井温美

・同（南）松岡三千代

・御茶屋町 田中千代野

・富士才町 井上りつ子

・東光寺町 坪田敦子 田中由美

・新在家 田中孝子

・西八代 安倍史子

・南八代 三浦禮子 青田佐知子

・下野田 三木初美 三木晶子

・山下 坪田久子 坪田美幸

山下和子

一年間よろしくお願ひします。

### ◆過去帳に見るヒストリー・オブ・善養寺④

1 回お休みしましたが前回からの続きです。時代は明治時代  
に入りました。

十三世住職 勸善院釋諦願法師（天保十一年 一八三六年没）

坊守 ナミ（太市出身）

余間に第19代本山御門主本如様ご絵像を安置

天保五年から七年にわたり、内陣修理

十四世 要善院釋了願法師（明治三十年 一八九七年没）

坊守 ○野？（菅生潤出身）

余間 嘉永二年と慶応三年 寄進により新調

本堂屋根替 慶応二年

御本尊修復 明治七年

明治二二年四月より庫裏屋根替

明治二七年内陣御障子に金箔張り

明治二四年境内を広げ土塀を築く

尚、これらは八代村、揖保郡山下、杉ノ内

等の寄付によるという旨の記述あり

（続きは次回へ）

### 善養寺ホームページを

開設しました。

どうぞご覧ください。

検索

姫路 善養寺

URLアドレス

<http://zenyouji-himeji.jp/>